

貸借対照表

2022年 3月31日 現在

アートプレックス戸塚株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	2,764,931,940	【流動負債】	553,121,146
現金及び預金	565,530,532	買掛金	165,099,055
売掛金	2,178,969,655	一年内返済予定長期借入金	336,707,707
前払費用	679,147	未払費用	14,957,703
未収利息	19,752,606	未払法人税等	5,251,300
【固定資産】	8,435,800	未払消費税等	124,400
【投資その他の資産】	8,435,800	預り金	30,388,301
差入保証金	8,350,000	前受収益	592,680
長期前払費用	85,800	【固定負債】	1,735,638,790
		長期借入金	1,595,195,061
		繰延税金負債	29,479,836
		預り保証金	10,893,600
		長期未払消費税等	100,070,293
		負債の部合計	2,288,759,936
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	484,607,804
		資本金	50,000,000
		利益剰余金	434,607,804
		その他利益剰余金	434,607,804
		繰越利益剰余金	434,607,804
		純資産の部合計	484,607,804
資産の部合計	2,773,367,740	負債及び純資産合計	2,773,367,740

個別注記表

事業概要

当社は、PFI 事業である「戸塚駅西口第 1 地区第二種市街地再開発事業に伴う公益施設整備事業」実施のために設立された特別目的会社であり、横浜市（以下、「発注者」という。）との事業契約に基づき 2026 年度までの期間で事業を実施することとなっております。

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 30 号 2020 年 3 月 31 日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

当社は、公共施設を整備した後に横浜市へ引渡し、施設の維持管理及び運営を行うため、主な履行義務及び履行義務に係る収益を認識する時点は以下のとおりです。

1) 施設の引渡に係る取引

過年度に履行義務を充足しており、収益計上済みです。

2) 施設の維持管理及び運営に係る取引

履行義務は一定期間にわたるため、義務の履行が完了した部分について収益を認識しています。

【会計方針の変更に関する注記】

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしました。これにより、施設の引渡にかかわる取引について、従来は、割賦基準（回収期限到来基準）により収益を計上していましたが、財又はサービスを顧客に移転し当該履行義務が充足された一時点で収益を認識する方法に変更しております。なお、顧客と約束した対価の額と当該財又はサービスの現金販売価格との差額に重要性があり、また、当該財又はサービスを顧客に移転する時点と顧客が支払を行う時点との間の予想される期間が長期にわたることから、金融要素に対する影響が大きいと考えられるため、金利相当分の影響を調整しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第 86 項また書き（1）に定める方法を適用し、当事業年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契

約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当事業年度の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、収益認識会計基準等の適用を行う前と比べて、当事業年度の PFI 資産は 2,124,758,630 円減少し、売掛金は 2,334,973,418 円増加し、施設整備収入は 322,932,680 円減少し、施設整備原価は 308,552,404 円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ 14,380,276 円減少しております。また、当事業年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の当期首残高は 65,770,820 円増加しております。

【追加情報】

時価の算定に関する会計基準

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44 - 2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、時価をもって貸借対照表価額とする金融商品を保有しておらず、計算書類に与える影響はありません。

【貸借対照表に関する注記】

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

1) 担保に供している資産

預金	564,554,254 円
売掛金	2,178,969,655 円
未収利息	19,752,606 円

2) 担保に係る債務

一年内返済予定長期借入金	318,247,498 円
長期借入金	1,500,961,805 円

2. 関係会社に対する金銭債務

短期金銭債務	126,709,235 円
長期金銭債務	94,233,256 円

【損益計算書に関する注記】

関係会社との取引高

営業取引による取引高	194,217,496 円
営業取引以外による取引高	5,551,776 円

【株主資本等変動計算書に関する注記】

当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式	1,000 株
------	---------

【税効果会計に関する注記】

繰延税金負債の主な原因は、割賦取崩益の一時差異であります。

【金融商品に関する注記】

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、株主及び金融機関からの借入により資金を調達しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。(単位：円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 売掛金	2,178,969,655	2,252,784,549	73,814,894
(2) 長期借入金	(1,595,195,061)	(1,634,960,001)	39,764,940

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1)「現金及び預金」、「買掛金」、「一年内返済予定長期借入金」、「未払法人税等」及び「預り金」については短期間で決済されることから時価が帳簿価額に近似するものであるため、また「差入保証金」及び「預り保証金」については算定された時価が帳簿価額に近似するものであるため、記載を省略しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法

(1) 売掛金

維持管理・運営に係る取引については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

施設の引渡に係る取引については割賦販売を行っており、残割賦元利金を同様の割賦取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

(2) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

【関連当事者との取引に関する注記】

親会社及び主要株主等

(単位：円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有	関連当事者との関係	取引の内容(注1)	取引金額(注2)	科目	期末残高
主要株主	三菱HC キャピタル 株式会社	被所有 直接 38%	事務管理 業務の委託	委託報酬 の支払	8,800,000	未払費用	4,840,000
				資金の借入 (劣後融資)	0	一年内返済 予定長期借 入金	18,460,209
				資金の返済	17,656,819	長期借入金	94,233,256
				利息の支払	5,551,776	未払費用	1,429,459
				役員の兼任	—	—	—
主要株主	株式会社 ハリマビステム	被所有 直接 20%	維持管理 運営業務 の委託	委託報酬 の支払	185,417,496	買掛金	101,979,567
				役員の兼任	—	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、入札時の提案書に基づいて決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高は消費税等を含めております。

【一株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額

484,607円80銭

1株当たり当期純利益

16,335円89銭